

交通ちば



VOL. 407 平成24年4月1日

千葉県交通安全活動推進センター
公益財団法人 千葉県交通安全協会

平成24年 春の全国交通安全運動

期 間

4月6日(金) から 4月15日(日) までの10日間

● 「交通事故死ゼロを目指す日」 4月10日(火)

目 的



入学シーズンを迎え、子どもの交通事故が増えることが懸念されます。また、依然として高齢者が関係する死亡事故の割合が高く、中でも歩行中の事故が多く発生しています。そこで、入園・入学して間もない園児・児童や高齢者に交通ルールの理解と交通マナーを習慣付けるとともに、県民一人ひとりが交通ルールの遵守と交通マナーを実践し、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

スローガン

いそいでも かならずかくにん みぎひだり

重点目標

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止
- 2 自転車の安全利用の推進
- 3 全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶



子どもたちを交通事故から守りましょう



交通安全下敷き

交通安全協会では、子どもたちが交通事故にあわないように「交通安全下敷き」5万9千枚を作成し、新入学児童にプレゼントしました。

平成23年度第2回理事会・評議員会を開催

公益財団法人として新たな事業スタート

(財)千葉県交通安全協会連合会は3月22日、千葉市のヴェルシオ・ネオ若潮で、平成23年度第2回理事会・評議員会を開催しました。

会議に先立って県連合会の優良職員表彰が行われ、3人が表彰を受けました。また、昨年7

月から10月まで各地区交通安全協会の高齢者を対象に実施した無事故・無違反運動(セーフティドライブ)では2011年度の表彰が行われました。1チーム5人で構成するこの運動には25地区から80チーム400人が



24年度事業計画案等を審議

参加。今回優秀地区に選ばれたのは千葉南交通安全協会、(財)館山交通安全協会、(財)千葉交通安全協会、それぞれの協会長が吉成会長から表彰を受けました。

会議の始めに吉成会長が挨拶に立ち、日ごろの活動に謝意を表した後、「新法人への移行に対する認定が決定され、新年度から公益財団法人として、交通安全を願う県民の負託に応えて頑張っていくことになりました。また、厳しい財政状況にあるが、限られた予算の中で効率



優良職員を表彰

的な交通安全活動を推進し、「交通安全県ちば」の確立に努めていただきたい」と述べました。

会議の主要議題は、平成24年度の事業計画案、予算案の審議で、慎重な審議の結果承認されました。

一新名称

公益財団法人(略称(公財))

千葉県交通安全協会

表記のとおり、4月から新しい名称で交通事故防止活動を行



無事故・無違反運動の優秀地区協会表彰

3月25日 現在県内の交通事故発生状況

区分	累計	前年比
発生件数	4,863件	－ 288件
死亡事故件数	42件	＋ 9件
死者数	44人	＋ 11人
負傷者数	5,973人	－ 383人

*発生件数、負傷者数は概数です。
*数字は平成24年1月1日からの累計です。

死亡事故の特徴

- **高齢者の死者が多い** 高齢者の死者17人のうち歩行中に事故に遭って亡くなった人が10人、自転車乗車中が5人となっています。
- **安全運転義務違反が多い** 死亡事故の原因となった違反の中で最も多いのは脇見等の14件、安全不確認7件、運転操作不相当4件となっています。速度超過5件、信号無視が3件と、無謀運転も多数を占めています。
- **シートベルト着用率が低い** 四輪乗車中死者12人のうち8人がシートベルト非着用でした。
- **夜間の事故が多い** 死亡事故42件のうち29件、69.0パーセントが夜間に発生しています。

3月25日現在の県内の交通事故発生状況は左の表のとおりです。交通事故死者数は44人で埼玉県の51人、愛知県の46人に次いで全国ワースト3位で、前年同期に比べ11人増加しています。死者44人のうち17人が65歳以上の高齢者です。これから春の行楽期に入ります。くれぐれも安全運転をお願いします。



死者44人！全国ワースト3位！

つていくことになりました。公共の福祉に貢献する立場をいっそう明確にして、交通安全を推進してまいりますので、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



松戸東 八ヶ崎新町老人クラブで安全教室を開き啓発する。



鎌ヶ谷 イオン鎌ヶ谷店前で高齢者に事故防止を呼びかける。



千葉西 磯辺第一小で通学路を歩き体験する安全教室を開く。



佐倉 八街市笹引小で自転車安全教室を開き啓発する。



市川 自転車安全の日に合わせて反射材等を配って啓発する。



千葉南 土気のスーパー前で買物客に啓発物を配る。



旭 飯岡復興マラソンコースで交通整理と誘導に当たる。



行徳 行徳駅前では自転車利用者へ啓発物を配る。



千葉北 穴川神社の節分祭で参加者の保護誘導を行う。



東金 第四保育園で横断歩道の渡り方等を指導する。



浦安 当代島保育園で横断歩道の渡り方等を実技指導する。



八千代 八千代松蔭高でマナーアップ隊と啓発活動を行う。



茂原 年初50日作戦に合わせて高齢者宅を訪ね啓発する。



松戸 牧野原小で自転車の正しい乗り方等の安全教室を開く。



船橋東 芝山交差点で交通安全の日に合わせて街頭啓発を行う。

各地の交通安全活動ニュース

交通指導員2月の出勤状況

○駐車対策	35回	147人
○安全教育		
・児童	59回	241人
・一般・高齢者	20回	93人
○自転車教室	31回	100人
○祭礼警戒	40回	148人
○街頭活動		
・チャイルドシート・シートベルトの着用指導		
○各種イベント		
・街頭広報	33回	234人
・街頭監視	28回	181人
○各イベント	93回	222人
○各種イベント	46回	359人
○会議・研修会等	75回	400人
□出動回数総数	75回	400人
□出動人員総数	4235人	765人



館山 市内高井の交差点で自転車の安全利用を呼びかける。



勝浦 幹線道路で歩行者や運転者に交通事故防止を訴える。



鴨川 小湊幼稚園で新入学に備えた安全教室を開き啓発する。



富津 吾妻神社前で吉野保育所の園児と啓発活動を行う。

2012 二輪車安全運転千葉県大会 参加者募集

二輪車の安全運転意識と運転技術の向上を図ることにより、二輪車の交通事故防止に寄与するため、本年も次のとおり「第42回二輪車安全運転千葉県大会」(ベストライダーコンテスト)を開催します。多数の参加をお待ちしております。

日時 平成24年5月26日(土) 8:30 ~ 16:00
場所 千葉県警察本部千葉運転免許センター
千葉市美浜区浜田2-1

後援・協賛 千葉県・千葉県警察本部・千葉県教育委員会
千葉県二輪車安全普及協会・千葉県軽自動車協会

競技クラス別
・一般Aクラス (排気量 51cc~400cc以下)
・一般Bクラス (排気量 401cc以上)
・女性クラス (排気量 50cc以下)
・高校生等クラス (排気量 50cc以下)

競技種目
・法規走行(安全確認・マナーなど)
・技能走行(一本橋・パイロンスラロームなど)

その他
・競技終了後、県警白バイ隊による模範演技と白バイと一緒に走るスラローム走行など「安全なモータースポーツの集い」を開催。
・各クラス上位の者から選出された4名は8月4日(土)5日(日)、鈴鹿サーキットで開催される第45回全国大会に本県代表として出場予定。

募集参加者中



昨年の大会風景から

★ 申込方法 各单位交通安全協会及び二輪車販売店に用意してある申込書に記入の上、下記に郵送。

★ 申込締切日 5月21日(月) 当日必着
参加申込書の郵送先及び問合せ先

〒261-0025
千葉市美浜区浜田2-1
運転免許センター内
公益財団法人千葉県交通安全協会
(二輪車安全運転推進委員会)
TEL.FAX 043-276-5246

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉市美浜区浜田2丁目1番
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
電話 043-271-8481

交通ルールを守って
つながる笑顔

